

自然とともに
WITH NATURE

東山魁夷展

2005年7月7日(木)ー8月28日(日)

主催：メナード美術館、小牧市、中日新聞社、日本経済新聞社 後援：愛知県・岐阜県・三重県・小牧市各教育委員会
協力：東京国立近代美術館、長野県信濃美術館 東山魁夷館 連携協力：(財)2005年日本国際博覧会協会

I 日本の四季

No.	作品名	制作年	形質	所蔵
1	残照	1947 (昭和22)	紙本彩色	東京国立近代美術館
2	雲二題 山の雲	1949 (昭和24)	絹本彩色	
3	雲二題 海の雲	1949 (昭和24)	絹本彩色	
4	道	1950 (昭和25)	絹本彩色	東京国立近代美術館
5	霧	1951 (昭和26)	絹本彩色	
6	たにま	1953 (昭和28)	絹本彩色	東京国立近代美術館
7	叢篁	1957 (昭和32)	絹本彩色	メナード美術館
8	秋翳	1958 (昭和33)	紙本彩色	東京国立近代美術館
9	青響	1960 (昭和35)	紙本彩色	東京国立近代美術館
◇10	春来る丘	1966 (昭和41)	紙本彩色	山種美術館
11	照紅葉	1968 (昭和43)	紙本彩色	
12	花明り	1968 (昭和43)	紙本彩色	
13	青い峽	1968 (昭和43)	紙本彩色	
14	夕静寂	1974 (昭和49)	紙本彩色	長野県信濃美術館 東山魁夷館
◆15	秋彩	1986 (昭和61)	紙本彩色	山種美術館
16	冬の旅	1989 (平成元)	紙本彩色	長野県信濃美術館 東山魁夷館
17	夕星	1999 (平成11)	麻布彩色	長野県信濃美術館 東山魁夷館
18	月篁 (習作)	1964~66 (昭和39~41)	紙本彩色	長野県信濃美術館 東山魁夷館
19	吉野の春 (習作)	1973~85 (昭和48~60)	紙本彩色	長野県信濃美術館 東山魁夷館
20	赤目晩秋 (習作)	1973~85 (昭和48~60)	紙本彩色	長野県信濃美術館 東山魁夷館
21	室生暮雪 (習作)	1973~85 (昭和48~60)	紙本彩色	長野県信濃美術館 東山魁夷館
22	朝の塔 (習作)	1973~85 (昭和48~60)	紙本彩色	長野県信濃美術館 東山魁夷館

II 唐招提寺障壁画へ

No.	作品名	制作年	形質	所蔵
23	「朝明けの潮」のための中下図1/6	1968 (昭和43)	紙本彩色	東京国立近代美術館
24	潮音	1969 (昭和44)	紙本彩色	慈母観音 潮音寺 (茨城県近代美術館寄託)
25	山雲 試作	1974 (昭和49)	紙本彩色	長野県信濃美術館 東山魁夷館
26	雲立つ嶺	1976 (昭和51)	紙本彩色	メナード美術館
27	晴れゆく朝霧	1979 (昭和54)	紙本彩色	日本赤十字社
28	波響く磯	1983 (昭和58)	紙本彩色	
29	「朝明けの潮」のためのスケッチ(3)	1965~66 (昭和40~41)	紙本彩色	東京国立近代美術館
30	「朝明けの潮」のためのスケッチ(10)	1965~66 (昭和40~41)	紙本彩色	東京国立近代美術館
31	「朝明けの潮」のためのスケッチ(19)	1965~66 (昭和40~41)	紙本彩色	東京国立近代美術館
32	流れる霧 (スケッチ)	1973 (昭和48)	紙本彩色	長野県信濃美術館 東山魁夷館
33	朝濤 (スケッチ)	1973 (昭和48)	紙本彩色	長野県信濃美術館 東山魁夷館
34	潮満つ (スケッチ)	1973 (昭和48)	紙本彩色	長野県信濃美術館 東山魁夷館
35	水光 (スケッチ)	1976 (昭和51)	紙本墨画	長野県信濃美術館 東山魁夷館
36	仙境 (スケッチ)	1978 (昭和53)	紙本墨画	長野県信濃美術館 東山魁夷館

記念コンサート「東山魁夷の愛した自然と風景」 小牧市交響楽団員による弦楽四重奏

7月9日(土)・7月29日(金) 午後6時~(40分間)

チケット代1,500円(観覧料含む) 定員70名 展示室にて 要申込

NZU公開講座『日本画の「心」とドイツ表現主義』 講師：田代有樹女氏(名古屋造形芸術大学教授)

7月23日(土) 午後2時~(80分間) 小牧市中部公民館 要申込

記念講演会『夫・東山魁夷との旅の思い出』 お話：東山すみ氏 聞き手：石澤典夫氏(アナウンサー)

7月30日(土) 午後2時~(90分間) 小牧市まなび創造館 定員300名 要申込

講座「この一点を語る」 作品：東山魁夷《曠原》

8月13日(土) 午後6時~(15分間) ★当日は午後7時まで開館

次回展示予定

コレクション名作選3 日本美術
Japanese Traditional Paintings from the Collection

9月1日(木)~10月30日(日)

2005年7月7日(木)ー8月28日(日)

Ⅲ 北欧とドイツ・オーストリア

No.	作品名	制作年	形質	所蔵
37	映象 <small>えいしょう</small>	1962 (昭和37)	紙本彩色	東京国立近代美術館
38	白樺の丘 <small>しらかば</small>	1963 (昭和38)	紙本彩色	
39	ノルウェーの春	1963 (昭和38)	紙本彩色	学校法人 駿河台学園
40	雪原譜 <small>せつげんふ</small>	1963 (昭和38)	紙本彩色	独立行政法人 日本芸術文化振興会 (国立劇場)
41	冬華 <small>とうか</small>	1964 (昭和39)	紙本彩色	東京国立近代美術館
42	白夜光 <small>びやくやこう</small>	1965 (昭和40)	紙本彩色	東京国立近代美術館
43	雪の城	1970 (昭和45)	紙本彩色	
44	曠原 <small>こうげん</small>	1971 (昭和46)	紙本彩色	メナード美術館
45	森の幻想	1971 (昭和46)	紙本彩色	兵庫県立美術館
46	若葉の季節	1972 (昭和47)	紙本彩色	
47	二つの月 (習作)	1962 (昭和37)	紙本彩色	長野県信濃美術館 東山魁夷館
48	さざなみ (習作)	1962 (昭和37)	紙本彩色	長野県信濃美術館 東山魁夷館
49	夕べの聖堂 (習作)	1969 (昭和44)	紙本彩色	長野県信濃美術館 東山魁夷館
マリノ・マリーニ	馬と騎手 <small>ましゅ</small> (街の守護神)	1949	木, 彩色	メナード美術館

*都合により展示作品を変更することがあります。ご了承ください。

開館時間：午前10時～午後5時

(入館は4時30分まで)

★8月13日(土)は午後7時まで開館

*

休館日：月曜日(但し7月18日・8月15日は開館)

*

入館料：一般900円(700円)

高大生700円(500円)

小中生400円(250円)

* () 内は20名以上の団体料金、および8月10日～16日

は4名以上のグループ割引料金

*障害者手帳をお持ちの方および同行者1名は無料

交通

- ・栄バスターミナル・オアシス21より名鉄バス桃花台行(毎時43分発)「小牧市民病院北」下車(28分間)
- ・名古屋駅より名鉄犬山線「岩倉駅」下車バス乗りかえ、名鉄バス小牧駅行「メナード美術館前(市民病院前経由)」または「小牧市民病院北(市役所経由)」下車
- ・名古屋市営地下鉄名城線「平安通駅」乗りかえ、地下鉄上飯田線(名鉄小牧線に直通乗り入れ)名鉄小牧線「小牧駅」下車、西口より徒歩10分
- ・中部国際空港より名鉄バス小牧・桃花台行(毎時43分発)「小牧市民病院北」下車(88分間)
- ・名古屋高速11号小牧線「小牧南出口」より車で10分
- ・東名・名神高速道路「小牧IC」より車で10分



東山すみ 東山魁夷夫人

カイイ(東山魁夷)に迫る! 5つの質問!



石川浩一 メナード美術館館長

第一印象をスワパ!

少年のままで止まった人と云う感じがしました。

実は気難しい方と誤ってしまいました。その後2度3度と会わせて頂く毎に先生の爽やかさ清らかさが私の身に染み込んで参りました。

四字熟語であらわすと?

品行方正の四字にあてはまるのでは……。

清澄透明 何となくこんな字が思い浮かびます。

動植物にたとえると?

鳩かしら?

普段はおとなしいが、走ると凄い競走名馬。植物ならば清楚な百合の花。

思い出のエピソードをひとつ!

旅行から帰ってもお土産を買ってくることはありませんでした。「なぜ?」と聞くと「やましいことが何もないから」と申しました。東山の母の話ですといつもその夫が旅行から帰る際、必ず何か土産ものを持って帰ったとのことでした。

西川喜久さんという名古屋の名物芸者が先生の大ファンで、先生も奥様もこの愛すべきお姐さんの踊りと名古屋弁を気に入っておられましたね。

画伯の言葉「旅と言うものは、緑の糸に導かれて行われる」と聞いて、思い浮かぶことは何?

旅は東山にとって泉のようなもの。そこへ行く大事なものが必ず何か得られるからと申しておりました。

画学生の頃の信州の写生旅行で、強い俄か雨に遭われた先生。農家の老婆に心温かいもてなしを受けたことが忘れられず、東山魁夷心の旅路館ができることになったとか……まさしく緑の糸に導かれた旅と云えるのでは。